

# 令和2年度 第3回 薬事委員会報告

開催日：令和2年6月16日(火)

## I. 新規採用申請医薬品

No.	医薬品名	分類番号	規格	薬価(円)	審議結果
	(会社名)	申請医師			
1	ホストイン静注750mg	1132 抗けいれん剤	750mg10mL1瓶	6,461/瓶	新規採用
	ノーベル	脳神経外科:大賀			
2	シュアポスト錠0.25mg	3969 速効型インスリン分泌促進剤	0.25mg1錠	34.0/錠	新規採用
	大日本住友	糖尿病代謝内科:大原			
3	アリナミンF100注	3122 ビタミンB1剤	100mg20mL1管	122/管	新規採用
	武田	救急科:河野			
4	シベクトロ錠200mg	6249 オキサゾリジノン系合成抗菌剤	200mg1錠	20,914.1/錠	新規採用
	MSD	ICT:金田			
5	エンハーツ点滴静注用100mg	4291 抗悪性腫瘍剤	100mg1瓶	165,074/瓶	新規採用
	第一三共	乳腺外科:鈴木			
6	アイリーア硝子体内注射用キット40mg/mL	1319 眼科用VEGF阻害剤	2mg0.5mL1筒	137,292/筒	新規採用
	バイエル	眼科:新井			

### (審議内容)

#### 1 ホストイン静注750mg

・体内に入ってから酵素分解を受けてフェニトインへと加水分解を受けて効果を表す薬剤であり、アレピアチンと比較して組織障害が少なく、各種輸液で希釈して用いることができ、てんかん診療ガイドライン2018においててんかん重積発作時の第二選択薬の1つとなっている。  
以上の理由により申請され、**新規採用**が承認された。

#### 2 シュアポスト錠0.25mg

・入院された患者で、外来時速効型インスリン分泌促進薬を内服されている場合や、食後高血糖を呈する患者への適応があり申請を行いました。  
以上の理由により申請され、**新規採用**が承認された。削除品目としてグリベンクラミド錠2.5mgが提案され、併せて承認された。

#### 3 アリナミンF100注

・アルコール関連の患者が多く、ウェルニッケ脳症やアルコール性ケトアシドーシスなど大量のビタミンB1投与が必要な場面が少なくない。アンプルカットの手間、リスク、値段等を考えると高用量製剤が必要と考える。  
以上の理由により申請され、**新規採用**が承認された。削除品目としてメタボリンG注射液20mgが提案されたが、処方量の様子を見ながら削除を検討していくこととなった。

#### 4 シベクトロ錠200mg

・リネゾリドと同じオキサゾリジノン系の抗MRSA薬で、適応は皮膚感染症に限られるが、経口投与が可能で血小板減少の副作用も少ないことから、整形外科や形成外科などで難治性のMRSAによる創部感染、皮膚感染に長期間の内服治療が可能となる。当院でもこのような症例がよく見られる。適応が皮膚感染、創部感染に限られているため、リネゾリドと併用したい。必要時購入が良い。  
以上の理由により申請され、**新規採用(必要時購入)**が承認された。なお、リネゾリド錠は現在の患者限定採用のままでよいことが確認された。

#### 5 エンハーツ点滴静注用100mg

・HER2陽性の手術不能又は再発乳癌に対する3次治療として高い有効性が示された新薬であり、当院でも対象となる患者がおり、効果が期待できるため。(全症例を対象に使用成績調査を実施する)  
以上の理由により申請され、**新規採用**が承認された。またIRBにて、全症例を対象とした使用成績調査を実施することが承認されたことも併せて報告された。

#### 6 アイリーア硝子体内注射用キット40mg/mL

・現在バイアル製剤を採用しているが、利便性向上および感染予防のため切り替えたい。バイアル製剤との薬価差はない。  
以上の理由により申請され、**新規採用**が承認された。

## II. 患者限定申請医薬品

No.	医薬品名	分類番号	規格	薬価(円)	審議結果
	(会社名)	申請医師			
1	ジオトリフ錠40mg	4291 抗悪性腫瘍剤	40mg1錠	10,502.7/錠	限定採用
	日本ベーリンガー	呼吸器内科:楽満			
2	コートロシン注射用0.25mg	2411 合成ACTH製剤	0.25mg1管	1,363/管	限定採用
	第一三共	糖尿病代謝内科:大原			
3	プロゲステンデポー筋注125mg	2477 持続性黄体ホルモン製剤	125mg1管	126/管	限定採用
	富士製薬	産婦人科:山中			
4	ビダーザ注射用100mg	4291 抗悪性腫瘍剤	100mg1瓶	42,460/瓶	限定採用
	日本新薬	総合内科:上原			
5	ジオトリフ錠30mg	4291 抗悪性腫瘍剤	30mg1錠	7,975.9/錠	限定採用
	日本ベーリンガー	呼吸器内科:楽満			
6	グリセリンBC液「ヨシダ」250mL	2357 溶解剤	250mL	未収載	限定採用
	吉田製薬	泌尿器科:一色			

(審議内容)

### 1 ジオトリフ錠40mg

・非小細胞肺癌でEGFR変異陽性のため使用したい。  
以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

### 2 コートロシン注射用0.25mg

・副腎不全が疑われる患者の負荷試験のため。  
以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

### 3 プロゲステンデポー筋注125mg

・切迫早産に対して使用したい。  
以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

### 4 ビダーザ注射用100mg

・骨髄異形成症候群高リスクに対し使用したい。  
以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

### 5 ジオトリフ錠30mg

・非小細胞肺癌でEGFR変異陽性のため使用したい。下痢の副作用のため40mgから30mgに減量。  
以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

### 6 グリセリンBC液「ヨシダ」250mL

・500mL製剤が採用されているが、患者自身の取り扱いの問題で250mLのものを希望しているため。  
以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

## III. 新規院外登録申請医薬品

申請なし

## IV. 令和2年5月28日 抗生物質小委員会報告

- ・4月分のカルバペネム系抗生物質 (11例: 3月より7例減)
- ・4月分の抗MRSA薬 (10例: 3月より2例増)
- ・継続投与 バンコマイシン3例、キュビシン1例
- ・ICTラウンド4回報告資料通り

## V. 令和2年5月1日～令和2年5月31日の医薬品情報提供

- ① Drug Information (毎週金曜日) 4回発行
- ② 医薬品切り替えのお知らせ 4回発行

## VI. 期限切迫医薬品について

前回の薬事委員会報告後に使用された期限切れ半年以内の薬剤使用金額合計は18,742円であった旨、報告された。

## Ⅶ. その他

### ① 医薬品回収情報

#### ・メキシレチン塩酸塩カプセル50mg「日医工」(院内採用)

一部製品において出荷試験結果の書類に欠落があり、品質について確認したところ定量値が承認規格に適合しないロットが検出されたため、一部ロットを自主回収するとの連絡があったが、当院には回収対象ロット製品は無かった旨、報告された。

### ② 医薬品販売中止情報

#### ・ベタヒスチンメシル酸塩錠6mg「TCK」(院内採用)

諸般の事情により、在庫が無くなり次第取り扱い販売を中止するとの連絡があり、代替薬としてベタヒスチンメシル酸塩錠6mg「CEO」を購入する予定としていたが、日医工社製品回収の影響を受けて新規購入が困難な状況となったため、共同入札品目のうち在庫確保が可能なベタヒスチンメシル酸塩錠6mg「JD」を購入することとなった旨、報告された。

### ③ 医薬品供給情報

#### ・ディスコビスク1.0眼粘弾剤出荷調整解除について

同メーカー類似製品(プロビスク眼粘弾剤)供給停止の影響で出荷調整となっていたが、プロビスクの安定供給が可能となったため出荷調整を解除するとの連絡があった旨、報告された。

#### ・ビスコート0.5眼粘弾剤(院内採用)

日本への入荷が予定より遅れており、次の入荷まで需要に対応できるだけの在庫を準備できないため、一時的に出荷調整を行うとの連絡があった旨、報告された。当面の間、当該製品の使用制限、もしくは代替製品(ディスコビスク1.0眼粘弾剤)への切り替えを検討してほしいとのこと。

#### ・ディスコビスク1.0眼粘弾剤(院内採用)

上記「ビスコート0.5眼粘弾剤」の出荷調整に伴い、当該製品を代替製品として提供するため、既存採用機関の需要に対する在庫は確保しているが、必要量を確実に提供する目的で一時的に出荷調整を行うとの連絡があった旨、報告された。

#### ・ロクロニウム臭化物静注液50mg/5.0mL「マルイシ」(院内採用)

COVID-19の世界的流行により当該原薬の確保が滞っていることを受け、既存採用医療機関への安定供給を確保するため出荷調整するとの連絡があった旨、報告された。

#### ・アデホスコーワ顆粒10%、アデホスコーワ腸溶錠20・60(院内採用)

原薬製造業者(協和発酵バイオ株式会社)の業務改善命令の行政処分の影響で十分な数量の原薬を確保することが困難な状況となり、将来における出荷停止を回避するため出荷調整を行うとの連絡があった旨、報告された。

#### ・フラビタン錠5mg(院内採用)

原薬製造業者(協和発酵バイオ株式会社)の業務改善命令の行政処分の影響で原薬入手量が不十分な状況が続いているため、出荷調整を行うと共に在庫がなくなり次第供給を一時停止するとの連絡があった旨、報告された。

#### ・リュープリンSR注射用キット11.25mg、リュープリンPRO注射用キット22.5mg(院内採用)

国内市場および世界市場における需給量の増加に加え、当該製品の製造工場において作業手順書と製造実態に差異が認められた影響で製造に遅れが生じているため、安定供給リスクを可能な限り回避するため出荷調整を実施するとの連絡があった旨、報告された。その後、メーカーよりリュープリンSR注射用キット11.25mgが欠品するとの追加情報があった旨、併せて報告された。納品状況および代替薬に関する情報は逐一関係する医師に報告していく。

### ④ 令和2年5月の後発医薬品使用状況について(令和2年5月31日時点)

令和2年5月の後発医薬品比率(数量割合)は97.5%であり、後発医薬品使用体制加算1の算定条件である数量ベース85%以上を維持していることが報告された。また、カットオフ値は62.9%であり、50%以上を維持していることが報告された。

### ⑤ 院内感染等対策委員会より「抗菌薬適正使用のための指針」の一部改訂について、改定案の確認が薬事委員会の各委員に依頼されているため、あらためて確認のお願いを行った。

次回開催予定日 令和2年7月21日(火) 16:00から